

スポーツ庁長官殿
東京都知事殿

支社として応募される場合は
支社の代表名で申請してくだ
さい。

平成 30 年 8 月 1 日

企業等の所在地 東京都〇〇市〇〇町〇〇 - 〇
 企業等の名称 株式会社〇〇 東京支社
 代表者役職・氏名 東京支社長 新宿次郎

代表
者印

平成30年度スポーツエールカンパニー認定申請書兼
平成30年度東京都スポーツ推進企業認定申請書

スポーツエールカンパニー認定制度実施要綱及び東京都スポーツ推進企業認定制度実施要綱に
基づき、下記のとおり応募します

記

1 企業等の概要等

○こちらの欄は必ずご記載ください。

業 種 名 (該当業種へ○印)	1 農 業 ・ 林 業 2 漁 業 3 鉱業・砕石業・砂利採取業 4 建 設 業 5 製 造 業 6 電気・ガス・熱供給・水道業 7 情 報 通 信 業 8 運 輸 業 ・ 郵 便 業 9 卸 売 業 ・ 小 売 業 10 金 融 業 ・ 保 険 業 11 不 動 産 業 ・ 物 品 賃 貸 業 12 学 術 研 究 ・ 専 門 ・ 技 術 サービス業 13 宿 泊 業 ・ 飲 食 サービス業 14 生 活 関 連 サービス業・娯楽業 15 教 育 ・ 学 習 支 援 業 16 医 療 ・ 福 祉 17 複 合 サービス 事 業 18 サービス業(他に分類されないもの)		
主 な 事 業 内 容	生命保険業	創 業 年	(明治・大正・昭和・平成) ※いずれかに○印 29年
従 業 員 数	常時使用する従業員数 1500 人 (うち 男性 800 人 女性 700 人) (内訳) 正社員 1400 人 (うち 男性 750 人 女性 650 人) パート等 100 人 (うち 男性 50 人 女性 50 人)		
本申請に係る連絡先			
部 課 係 名	株式会社 〇〇 総務部 企画課		
職 ・ 担 当 者 氏 名	マネージャー 西新宿 桜子		
連 絡 先	電話番号	03 - 〇〇〇〇 - ●●●●	FAX番号 03 - ●●●● - 〇〇〇〇
	メールアドレス	□□□□@□□□□.jp	
認 定 証 等 郵 送 物 の 送 付 先	郵便番号	〒〇〇〇 - 〇〇〇〇	
	住所	東京都〇〇区〇〇町〇〇 - 〇	

認定された企業様には認定証等を送付しますので、送付先を記載してください。
移転予定がある場合は、予定時期や移転先もご記載ください。

2 取組の概要

- こちらの欄は必ずご記載ください。
○「3 具体的な取組」以降の記載欄は、新規の取組及び従前のご記載ください。

27～29年度東京都スポーツ推進企業に認定された実績のある企業様は、継続に○印を記載してください。

制度申請実績 (該当へ○印)	新規 / 継続
認定番号 (継続申請の場合認定番号を記入)	<p>【認定番号】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成27年度 20159999 平成28年度 20169999 平成29年度 20179999
プレス発表時の取組紹介文	<p>【20字～40字程度で企業の取組の概要をご記入ください。】</p> <p>障害者アスリートの雇用及び近隣小学校運動会へのボランティアの派遣</p>

制度申請実績で継続に○印をつけた企業様は、認定番号（認定年度の西暦+4ケタの計8ケタの番号）を記載してください。

3 具体的な取組について

- こちらの欄は、新規の取組及び従前の取組から**変更がある場合のみ**ご記載ください。
○各取組の詳細は別記様式にご記入ください。

目 組 方 針	<p>障害を持っている立場だからこそわかる様々な視点を持った多様な人材の確保を目的としています。 また、近隣小学校運動会へのボランティアの派遣については、会社として「地域の子供たちの力に少しでもなりたい」という思いから始めました。</p>
取組実施における社内推進体制工夫	<p>どの部署にも障害を持っている社員がいるため、設備は全部バリアフリーとなっています。様々な視点を持った人材を今後も確保していきたいので、障害を持っている社員に新入社員の面接官としても活躍してもらっており、人事選考の際に意見を取り入れています。なお、今年度から車いすテニスのアスリートを新たに雇用しました。 また、運動会へのボランティア派遣に当たっては、近隣の小学校と密に調整し、当日多忙な先生方をサポートできるように心がけています。なお、今年度から派遣ボランティアについて10人から30人に定員を増やしました。</p>

4 その他

- こちらの欄は必ずご記載ください。

パラスポーツのファンサイト「TEAM BEYOND」企業・団体メンバー登録の有無(該当へ○)	登録済 / 未登録
福利厚生等の為の体育施設(体育館・テニスコート等)の所有の有無	有 / 無

*記載欄が不足する場合は、適宜、欄を拡張して記載してください。

*添付書類

- 要件該当申告書(申請書別紙)
- 取組内容が分かる社内資料(報告書、社内報、研修資料、社内アンケート、写真等)を添付してください。

○実践部門

株式会社〇〇 東京支社

取組事項名 ※1	取組の詳細 ※2	新規/継続	社員の70%以上が参加	週1回以上実施	開始年度	備考

○支援部門

取組事項名 ※1	取組の詳細 ※2	新規/継続	開始年度	備考
①障害のあるアスリートの雇用	29年度までは、陸上選手の〇〇、競泳選手の〇〇の2名の障害者アスリートを雇用していましたが、30年度から新たに車いすテニス選手の〇〇を新たに雇用いたしました。	継続	27年度	弊社は世界各国に支店があり、平成24年のロンドンパラリンピックをロンドン支店の社員達と観戦しに行った際、支社長はじめ多くの社員が障害者アスリートのプレーに感動しました。そこで、東京支社では平成26年の採用から、多様な人材を確保する観点からも、早速障害者アスリート枠を設け、現在では3名雇用するに至りました。
②地域の運動会への職員の派遣	29年度までは、毎回10人の社員をボランティアとして、地域の運動会に派遣しておりました。30年度からは、ボランティアの人数について各回の定員を10人から30人に増やしました。	継続	27年度	会社として、「地域の子供たちの力に少しでもなりたい」という思いから取組を始めました。始めは、参加を募っても人数が集まりませんでしたが、参加した社員の「地域の子供たちと触れ合うことで元気をもらえる」等の口コミから、次第に参加人数が増えてきました。30年度からは、昨年度、ボランティアの定員を大きく超える応募があったため、各小学校との調整を行い、ボランティアの定員を増やしました。
	取組内容をなるべく詳細に記入してください。また、継続の場合は、過去の取組との違いが分かるように記入してください。			取組を始めたきっかけや背景など、特記事項などがあれば、を記入してください。

※1 取組事項名のほか、標語、キャッチコピーなどがあれば記載してください。

※2 変更の場合は何年度に認定された取組のどの部分が変わったかわかるように記載してください。

※3 複数の取組がある場合は、各取組ごとに行うつ、記載してください。行数が足りない場合は、行を追加して記載ください。